

春のアブラゼミ 第10日目 A of B の訳仕方②

組 () 番号 () 氏名 ()

The Japanese love of flowers is equaled by their love of poetry and painting. Not until one has seen the inside of a Japanese home, we are told, can one realize how important art is to them. Their simple homes are arranged beautifully.

和訳

参考

- ・ love of flowers は「花の愛」？
- ・ love of poetry and painting は「詩や絵画の愛」？
- ・ not until+文はどのような意味？
- ・ we are told って何？
- ・ can one realize は疑問文？
- ・ simple houses は「単純な家」？

英文の読み方

1. 前置詞＋名詞は他の部分から切り分けて形容詞か副詞かを考える。
2. and、but、or が出てきたら直後に注目し、直前に同じ形を探す。
3. a、an、the が出てきたら名詞を探す。
4. 助動詞の後ろには動詞がある。be～to や～to を助動詞考えれば簡単に動詞が見つかる。
5. 文中副詞の後ろには(一般)動詞がある。文中副詞のほとんどが「-ly」の形をしている。
6. 文頭に前置詞＋名詞があり、その直後に動詞があれば、完全逆転型の倒置。
7. 文頭に否定語があり、直後が疑問文の並び方なら、疑問文型の倒置。
8. 省略は「同形反復」に注目すればすぐ分かる。
9. A of B が出てきたら「BがAする」「BをAする」「Bの持つA」「BというA」「AのB」を特定する。
10. that、-ing、to-が出てきたら「名詞」「形容詞」「副詞」を特定する。、-ing のコンマ(,)の省略に注意。

注意点

love of flowers を「花の愛」と訳さないこと。A of B はほとんどの場合「BのA」と訳出しても問題はないけれど、国立大2次の下線部に出てくるA of Bは「BのA」では上手く行かないことが多いですね。

文頭に否定語があって、その次に疑問文の語順が来れば、「疑問文型」の倒置。前回で「完全逆転型」と「一部逆転型」をやったので、この「疑問文型」で倒置型3つが全部登場したことになります。

この英文は、外国人が日本人の美意識を論じているのだろうけれど、これを書いた外国人は多分、京都にある有名な茶室か何かを見てこう考えたんだろうね。でも、藪下が知る限り、普通の日本人の家はモノであふれています。それも、足の踏み場もないくらい散らかってます。だから、何とか和代などの「整理の達人」がテレビでああしろこうしろと言っているのです。もし、著者が日本人の一般家庭を覗いていたら、花や詩や絵画を日本人は著者が思っているほど好きじゃないことに気がつくはずですよ。

この英文和訳のポイントは、

- ① Japanese love of flowers がちゃんと訳出できるか？
 - ② 文頭の否定語から、疑問文型の倒置に気がつくか？
- の2点です。

■ 食事が終わるまで、彼女は姿をみせなかった。

She did **not** turn up **until** the meal was over.

「・・・するまでは～しない」は「not ~ until・・・」で表現できます。例文も「食事が終わるまでは、姿を現さない」となってますね。そして、この表現はいろんな形で強調されます。その1つが強調構文です。

■ 食事が終わるまでなかったのよ！あの子が姿を現すことなんてね。

It was not until the meal was over **that** she turned up.

「It is ブリブリ強調 + that 残り」の強調構文ですが、面白いのは「～までなかった」のように not と until が合体していることです。この「・・・まではなかった」が「・・・して初めてあった」の強調表現につながるわけです。

■ 食事が終わって初めて、彼女は姿を現した。

Not until the meal was over **did she** turn up.

not と until が仲が良いことは分かりましたね。そして、「It is ブリブリ + that 残り」の強調構文を使わずに、not until + 文を文頭に置くことだけでも「～までなかった」を強調することができます。そのとき注意が必要なのは、not until + 文は否定語なので、これを文頭に出すと残りの英文が疑問文の並び方になることです。だから、後半の語順が did she turn up になっているのです。これを「疑問文型の倒置」と呼んでいます。では、問題文の倒置はどうなっているのでしょうか。

■ 日本人の家の中を見て初めて、彼らにとって芸術がいかに大切であるか分かる。

One can **not** realize how important art is to them **until** one has seen the inside of a Japanese home.

= **It is not until** one has seen the inside of a Japanese home **that** one can realize how important art is ~ .

= **Not until** one has seen the inside of a Japanese home **can one** realize how important art is ~ .

「・・・するまで～ない」を3通りのやり方で表現しています。上から、普通の文、強調構文、疑問文型の倒置です。問題文では「疑問文型の倒置」が使われているのがわかります。

疑問文型の倒置には色んなのがあって、ぱっと見では否定語だとは思えない様なものもあります。

■ 家を出るとすぐに雨が降り出した。

No sooner had I left home than it began to rain.

■ そんなことが起こるなんて、夢にも思わなかった。

Little did I dream that such a thing would happen.

■ どんなことがあっても、僕は君を愛すだろう。

In no circumstances will I love you.

■ 雨が降ったときしか、僕は涼しいとは思わなかった。

Only when it rained did I feel cool.

<見取図>

・ The Japanese love of flowers is equaled by their love or poetry and painting.

The Japanese love of flowers	is	equaled	by their love of poetry and painting
A	=	B	さる

* love of flower 「BをAする」の目的格のof。「花の愛」じゃなくて「花を愛すること」。

* 同様に「love of poetry」「love of painting」は「詩を愛すること」、「絵画を愛すること」。

* A is equaled by B は A is equaled to B と同じで「AはBに匹敵する」。

【全訳例】日本人が花を愛するのは、彼らが詩や絵画を愛することに匹敵する。

・ Not until one has seen the inside of a Japanese home, we are told, can one realize how important art is to them.

One	cannot realize	how important art is to them	until one has seen the inside of a Japanese home
主	気づかない	何に	

* not until はセットで否定語扱いになることがある。

* how ~ S + V も that + 文と同じ「ことシリーズ」で名詞。「いかにSがVかということ」の意味。

* inside of A で「Aの内側」。

* we are told はコンマ、コンマの挿入。「～だと言われている」「～ということらしい」の意味で、they say と同じ意味。

【全訳例】日本人の家の中を見るまでは、日本人にとって芸術がいかに大切であるか分からないらしい。

・ Their simple homes are arranged beautifully.

Their simple homes	are	arranged	beautifully
A	=	B	される

* simple homes は「単純な家」ではなくて「質素な家」。

* arrange は「家の中をきちんと整える」が原義。ここでは「花」がテーマなので、「花で飾り付けされている」くらいの意味。

【全訳例】日本人の質素な家は、花がきれいに飾られている。